

事業名	試験指導費			調書番号	
細事業名	養殖衛生管理体制整備事業費	財務コード	049104	79	
担当部課室	農政 部	花き農水産 課	水産 担当 (内線)	5317	

I 事業の概要

実施期間	始期 H17 年度 ~ 終期 年度										
実施主体	県(直営)										
目的	<table border="1"> <tr> <td>だれ(何)を対象に</td> <td>その対象をどのような状態にして</td> <td>結果、何に結びつけるのか</td> </tr> <tr> <td>養殖業者・漁協</td> <td>魚病の予防、適切な治療手法等の指導により、安全な水産物を生産している。</td> <td>安全・安心な養殖水産物の供給</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	養殖業者・漁協	魚病の予防、適切な治療手法等の指導により、安全な水産物を生産している。	安全・安心な養殖水産物の供給				
だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか									
養殖業者・漁協	魚病の予防、適切な治療手法等の指導により、安全な水産物を生産している。	安全・安心な養殖水産物の供給									
内容	<table border="1"> <tr> <td>○総合推進対策</td> <td>全国会議への参加、県内会議の開催等</td> </tr> <tr> <td>○養殖衛生管理指導</td> <td>医薬品の適正使用の指導、養殖衛生管理技術の普及指導等</td> </tr> <tr> <td>○養殖場の調査・監視</td> <td>薬剤耐性菌の実態調査等</td> </tr> <tr> <td>○養殖衛生管理機器の整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○疾病対策</td> <td>疾病監視対策、疾病発生対策、まん延防止対策等</td> </tr> </table>	○総合推進対策	全国会議への参加、県内会議の開催等	○養殖衛生管理指導	医薬品の適正使用の指導、養殖衛生管理技術の普及指導等	○養殖場の調査・監視	薬剤耐性菌の実態調査等	○養殖衛生管理機器の整備		○疾病対策	疾病監視対策、疾病発生対策、まん延防止対策等
○総合推進対策	全国会議への参加、県内会議の開催等										
○養殖衛生管理指導	医薬品の適正使用の指導、養殖衛生管理技術の普及指導等										
○養殖場の調査・監視	薬剤耐性菌の実態調査等										
○養殖衛生管理機器の整備											
○疾病対策	疾病監視対策、疾病発生対策、まん延防止対策等										

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度
活動指標	目標	35	48	48	48	48	48	48
	実績(見込)	35	48	48	48	48	48	
	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	達成区分	b	b	b	b	b	b	
成果指標	目標							
	実績(見込)							
	達成率							
	達成区分							
決算(予算) 単位:千円		1,330	1,085	1,086	1,112	1,510	1,588	1,588

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	
成果指標	b		養殖衛生管理指導の実施により、安全・安心な養殖水産物の供給ができています。

- ・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	財源(国補)が要望額どおり交付されないため、薬剤耐性菌検査回数を減らすなどしているが、財源を確保し検査を充実させることで、成果向上が可能である。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他(下記のとおり)		
その他	説明	財源である国補が要望額どおり交付されないため、財源の確保について検討する余地がある。		
見直しの必要性	有	財源である国補が要望額どおり交付されないため、財源の確保について見直す必要がある。		

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	検査体制の充実を図り、安全・安心な養殖水産物の供給ができるようにするため、国補助金が所要額どおり交付されるよう要望していく。
----------	----	--

- ・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。